

「音楽の父」と称されるバッハ。勤勉で熱心なクリスチャンであるバッハは、生涯を通して神に捧げるカンタータを作り続けました。西洋音楽がキリスト教とともに発展してきたことを考えると、カンタータはまさに合唱曲の王道。

今回の演奏会では、前半に初期の傑作である第131番と第150番を。後半には「主よ、人の望みの喜びよ」のコラールで有名な第147番を演奏。誰もが一度は聞いたことのある名曲です。尚、ソリストは団内から選出。ピアノ伴奏によるバッハのカンタータをどうぞご期待ください。

名古屋室内合唱団音楽監督 滝沢 博



**指揮:滝沢 博** Hiroshi Takizawa

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。これまでに石津憲一、西義一、河野克典の各氏に師事。

国内外の指揮者や演出家とモーツァルトをはじめ邦人現代作品まで多数のオペラに出演。また、歌曲リサイタル、声楽曲ソリスト、各都市での「第九」「メサイア」の合唱指揮者、市民音楽祭音楽監督を務めるなど声楽家としての研鑽を積む。オペラ「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「魔笛」「領事」「ナクソス島のアリアドネ」「ヘンゼルとグレーテル」「夕鶴」「不思議の国のアリス」「白峯」「あしたの瞳」の他、ソリストとして「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「ミサ曲短調」「メサイア」「第九」「森の歌」他に出演。

名古屋室内合唱団、女声合唱団「千草会」、歌って健康「歌おう虹」などの合唱指揮者。滝沢音楽教室主宰。



**ピアノ:石山 英明** Hideaki Ishiyama

国立ベルリン芸術大学音楽科(当時西ドイツ)に学ぶ。在学中よりソロ・リサイタルの他オーケストラと共演するなど、演奏活動を始める。また、世界的に著名な指導者であった故ジョルジュ・シェベック氏のマスタークラスや、ベルリン・フィルの首席奏者であったトーマス・ブランディス氏、ヴォルフガング・ベッチャー氏らの室内楽のレッスンを受講する。

帰国後も各種演奏会に出演し、近年ではオペラ、歌曲の伴奏者として内外の歌手との共演も数多い。イタリア・ヴィオッティ国際コンクールにおいてディプロマ取得。内藤忠勝、荒憲一、クラウス・ヘルヴィッヒの各氏に師事。

現在、桜花学園大学教授、愛知県立芸術大学及び大学院非常勤講師。

**名古屋室内合唱団**



西洋音楽の要となる宗教曲・声楽作品を中心に2012年より演奏活動を行う。2014年にはヘンデル「メサイア」を、初演時(1742年ダブリン)の演奏形態を取り入れ、ソリスト兼任の18名の合唱と13名のオーケストラで演奏。その後、ロッシーニ「小荘厳ミサ曲」(2015年)、バッハ「カンタータ第150番」、モーツァルト「レクイエム」(2016年)、ブラームス「ドイツ・レクイエム」(2017年)、フォーレ「レクイエム」(2018年)と毎年演奏を重ね、多くの支持を受け好評を博している。

ソプラノ	青山 奈未	滝沢 良子	松原 美保	松本 美香
アルト	石原 まりあ	宇佐見 朋子		
テノール	天野 晃治	大久保 亮	田中 準	松村 剛志
バス	上田 賢	川瀬 信一郎	菊池 俊幸	

宗次ホールの情報はこちら！  
フォローお待ちしております

♪ 随時更新中です

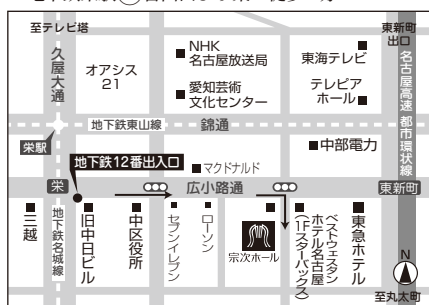


<https://www.facebook.com/munetsuguhall/>



他にも各SNSにて情報発信中！

■交通アクセス  
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター  
営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業